



2007~2008年度
国際ロータリーのテーマ
RCは分かちあいの心
2007~2008年度
ウィルフレッド J. ウィルキンソン

Weekly Report

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：岩本 成郎
幹 事：西本 哲
クラブ広報委員：亀井 直人
例 会 日：毎週木曜日PM12:30~
会 場：ヒルトン名古屋
事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1353回例会

~ロータリー世界理解月間~
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2008年2月7日(水) 晴 第29回

- 司 会：高木 勝会場委員
齊 唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲストスピーカー：日本光電中部株式会社 分野別営業部
…樋江井秀樹さん
ゲ ス ト：遠山堯郎さんのゲスト…大蔵康雄さん
松波恒彦さんのゲスト…大嶽達郎さん
…長澤正雄さん

会長挨拶 岩本成郎会長

ダボス会議と日本の立場

約2500人も世界の政財界指導者、学者らがスイス東部ダボスに集結する「世界経済フォーラム年次総会ダボス会議」が行われ、日本からは福田首相も出席し、1月27日迄の日程でサブプライムローン(信用度の低い個人向け住宅融資)の問題や地球温暖化対策を議論されました。



米国経済の減速懸念を背景に参加者は「世界経済の減速は不可避」と警鐘を鳴らし、日本経済への影響が懸念されました。一方主要国首脳会議(北海道洞爺湖サミット)を7月に控えた我が国は、温暖化対策での主導力をどこまで発言できるかが問題です。今回のダボス会議は、世界経済のけん引役である米国の景気が後退局面に入った場合、日欧や新興国(Brics)の成長でその穴を埋められるのか、というデカップリング(非連動性)の問題が焦点の一つとなり、日本経済は極めて整調で拡大基調にあると報じましたが、以前外需に依存している日本経済への海外の評価は厳しく、米国経済の成長鈍化に大きく影響されるといふ悲観的な見方があり、エコノミストではそんな指摘がありました。

ダボス会議では、洞爺湖サミットで主導権を担う日本にとって07年末のインドネシア、バリ島における気候変動枠組み条約締約国会議(COP13)での苦い経験を踏まえ、世界を主導する決意を改めて示すチャンスともなります。パリで日本は京都議定書を離脱した米国と協調する格好で先進国の温室効果ガス削減の数値目標設定に反対姿勢を示し、温暖化対策に消極的とのそしりを受けました。温暖化防止の新たな枠組みづくりで中国やインド等の途上国を参加させる戦略でしたが、国際社会に理解されませんでした。

従ってダボスで意見表明するからには、それに値するものでなければなりません。パリでの教訓を踏まえ日本として明確な戦略を打ち出さなければならない。

そこで日本として1月26日のダボス会議でポスト京都と呼ばれる2013年以降の温室効果ガス削減の枠組に関し、初めて削減目標を設定する方針を国別総量目標として表明しました。そして日本

は7月に行われる主要国首脳会議(北海道洞爺湖サミット)の議長国として各国が納得できる削減目標の設定主導を目指す事になりますが、高い数値目標を示すEUとの乖離は大きく前途依然視界不良、しかし国際交渉で主導権を握るには規制強化に対する諸問題に屈せず、真に世界をリードする覚悟を持たなければならないと思います。

出席報告 岩田修司出席委員

会員71名 出席47名 (出席計算人数51名)

出席率81% 1月30日は補填により 85.7%

幹事報告 西本 哲幹事

- ・本日例会終了後、第8回理事会及び第5回クラブアッセンブリーです。13時35分から4階「梅の間」です。
- ・亀井直人さんの役職が専務取締役から代表取締役社長に変更になりました。メールボックスに変更案内と名簿用添付シールが入っていますので訂正をお願いします。
- ・4月13日(日)に行われる「2008~2009年度の為の地区協議会」の案内がメールボックスに入っております。出席義務者の方はよろしくをお願いします。
- ・AEDの購入費用¥272,790をニコボックスより拠出致しました。

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南		2/13(水)		
名古屋北	2/8(金)	2/15(金)※		2/29(金)
名古屋東				2/25(火)
名古屋守山	2/6(水)			2/27(水)※
名古屋みなと	2/8(金)		2/22(金)	
名古屋東南		2/13(水)		2/27(水)※
名古屋中			2/18(水)	
名古屋和合				2/27(火)※
名古屋名東		2/12(火)※		2/26(火)
名古屋名北	2/6(水)			2/27(水)※
名古屋千種		2/12(火)※		
名古屋大須	2/7(木)	2/14(木)		
名古屋栄		2/11(月)※	2/18(月)※	
名古屋名南		2/12(火)※	2/19(火)※	
名古屋昭和		2/11(月)※		2/25(月)
名古屋西南			2/21(木)	
名古屋錦	2/5(火)		2/19(火)	2/26(火)
名古屋東山			2/21(木)	
名古屋葵	2/7(木)※			2/28(木)※
名古屋清須			2/19(火)※	2/26(火)※
名古屋城北				2/26(火)
名古屋空港		2/11(月)※		

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

2月誕生日おめでとう

田中 政雄さん 宇佐美貞夫さん 守谷 巖樹さん
亀井 直人さん 近藤 洋輔さん 宗宮 信賢さん
馬場 将嘉さん 松井 善則さん 中川啓二朗さん
増田 盛英さん

ニコボックス

岩田修司ニコボックス委員

- ・2月4日は私の誕生日でした。 **宇佐美貞夫さん**
- ・2月13日は誕生日です。大台の50才です。 **亀井 直人さん**
- ・誕生日、複雑な気持です。 **守谷 巖樹さん**
- ・来てほしくない誕生日が来ます。60代最後の1年健康に気をつけて生活します。 **近藤 洋輔さん**
- ・2月23日は私の76回目の誕生日です。 **中川啓二朗さん**
- ・2月1日は私の誕生日でした。年月が早く過ぎ去るのを感じております。 **田中 政雄さん**
- ・2月28日は私の誕生日です。 **増田 盛英さん**
- ・2月は妻の誕生日です。先週は伊藤豪さん、小串さんお世話になりました。 **田口 豊さん**
- ・2月28日に予定の卓話を突然本日に変更していただくことになり、講師の方に大変ご迷惑をおかけしました。ご協力に感謝いたします。 **田中 隆義さん**
- ・先日は八木沢先生に息子が大変お世話になりました。ありがとうございます。 **加納 裕さん**
- ・先週4RC合同例会を欠席致しました。 **野崎 洋二さん**
- ・今日は友人の長澤さんと大嶽さんをゲストとしてお招き致しました。 **松波 恒彦さん**
- ・3ヶ月にわたって休みました。 **江口 金満さん**

萎縮状伝達

2008-09年度第2760地区へ委員として出向される方々に、岩本会長より萎縮状が伝達されました。



- ・岡村達人さん・長瀬憲八郎さん(地区総務委員)
- ・遠山堯郎さん(地区新世代委員長・地区青少年安全保護委員)
- ・高須洋志さん(地区ローターアクト副委員長)
- ・天野正明さん(地区クラブ奉仕委員)
- ・松波恒彦さん(地区職業奉仕委員)
- ・稲葉 徹さん(地区社会奉仕委員)
- ・増田盛英さん(地区財団学友委員)

委員会報告

社会奉仕委員会:田中政雄委員長

本日AEDが1台瑞穂RCに導入されました。瑞穂RCには5名の取扱い資格者がいます。いざというときにはお声を掛けて下さい。本器は事務局で保管することになりました。

ロータリー情報委員会:遠山堯郎委員長

東京銀座新RCの20周年記念例会で日野原重明さんと市川圓十郎さんの対談の記事が載っています。1時間30分のDVDが5,000円で販売されますので、ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。定価の一部はR財団へ寄付されることになっています。以上よろしくお祈りします。

卓話 日本光電中部株式会社 分野別営業部 樋江井 秀樹さん

心肺蘇生とAED(自動体外除細動器)



今日はAEDを分かりやすくスライドを使って説明させていただきます。急病に陥った人を目の前にしたときに慌てずにAEDを使っていただくためのデモンストレーションも行っていこうと思います。

AEDは決して人を助けるための玉手箱ではありません。AEDとは「自動体外除細動器」という言葉の頭文字です。実際にやっていることは電気ショックです。それがAEDの役割です。

心臓が痙攣を起こして、体に血液を送れなくなる状態になるとやがて脳の働きが止まり、後で心臓が動き出しても傷害が残ったりします。心臓が痙攣を起こし始めてすぐに電気ショックを与え、心臓の筋肉を感電させて心臓の痙攣を取り除いてあげるのがAEDです。AEDは電気ショックなので怖いイメージがありますが、この機械には電気ショックの必要な心電図を読み取る機能を持っていますので、必要でない心電図の場合には電気ショックを与えませんので安心してお使いいただけます。心電図がピタッと止まってしまっている場合には電気ショックは必要ありません。ですが、一つ注意があります。倒れた直後だからといってすぐにAEDを行うのではなく、「胸骨圧迫(心臓マッサージ)、人工呼吸」を行うことによってかなりの確率で蘇生できます。お手元にお配りした用紙には、心肺蘇生の手順が書いてありますが、この一連の動作は一人で簡単に行えるものではありません。人々に連鎖して大勢の力で助けることが可能です。

AEDを施す人は①反応(意識)がない。②普段通りの呼吸でない。③1歳以上の人です。この3つに該当する人が目の前にいたらすぐにAEDを使ってください。使い方は①フタを開けると電源が自動でONになり音声ガイドが流れます。②電極パッドを右の胸と左胸腹(脇の下から5・6cm下の辺り)に貼ります。どちらのパッドも向きはありません。機械が電気ショックが必要かどうか解析して、メッセージが流れます。この時点で倒れている人には誰も触らないで下さい。③倒れている人から離れて放電ボタンを押して下さい。AEDはいたって簡単です。点滅をしていない時には電気は流れません。AEDが充電されるのに2分かかります。その間心肺蘇生(胸骨圧迫と人工呼吸)を行って下さい。



今週卓話

2月14日(木)

卓話講師:2008~2009年度R財団 国際親善奨学生
橘田 直樹さん

テーマ:「友愛」についての哲学的考察

次週行事

2月18日(月)

西名古屋分区I.M. 15:30~19:45

場所:名古屋観光ホテル 「那古の間」「曙の間」

お知らせ

※2月21日(木)振替の為休会